

建築許可（法第42条第1項ただし書）添付書類一覧

- 1 手続規則第16条第1項の規定により、設計者の記名・押印をしてください。
- 2 手続規則第21条の規定の規定により、提出部数は2部です。正本の添付書類は原本とし、副本は複写で構いません。
- 3 書類、図面すべての申請区域を朱書きしてください。
- 4 申請の際は、添付書類No.の順番どおりに添付してください。

書類の名称	様式	説明	関係条文
1 予定建築物等以外の建築物等許可申請書	様式第12号	申請者の住所、申請地番は、都道府県から記入すること（住民票どおり記載すること）	手続規則第11条
2 委任状		(1) 委任の範囲を記載 (2) 代理人の住所及び氏名 (3) 代理人が所有している資格 (4) 代理人の電話番号及びFAX番号	
3 理由書		用途変更に至った経緯・理由を明確に記載	
4 公図の写し		法務局公図の写し（原本）に申請地の地目を記入	
5 土地登記事項証明書		申請日以前6か月以内のもの	
6 建物登記事項証明書		申請日以前6か月以内のもの	
7 法人登記事項証明書		申請日以前6か月以内のもの ※ 法人の場合のみ	
8 既存建築物の築年数が判明できるもの		建築物固定資産税課税台帳登録証明書等	
9 前願の許可通知書の写し又は開発登録簿の写し			
10 土地利用計画図		前願の許可時の土地利用計画図の写し又は開発登録簿の写し	
11 現況写真		(1) 2方向以上（区域を朱書き） (2) 写真番号を明示	
図面の種類	標準縮尺	明示すべき事項	
12 開発区域位置図	1/10,000以上	都市計画図に「申請地」を朱囲みして図示すること	
13 求積図（実測）	1/1,000以上	(1) 縮尺 (2) 境界標の種類を記入 (3) 面積（小数点以下第2位まで） (4) すべての辺長（小数点以下第3位まで） (5) 実測図による三斜法又は座標計算	
14 建築物又は特定工作物の配置図	1/500以上	(1) 方位 (2) 縮尺 (3) BMの位置及び高さ (4) 区域の境界 (5) すべての辺長（小数点以下第3位まで） (6) 予定建築物の位置、用途、規模 (7) 道路の位置（有効幅員、道路番号、建築基準法該当号） (8) 擁壁の位置、種類、擁壁高 (9) 既存建築物の法適合性（開発許可、適合証明、建築確認年月日・番号） (8) 排水施設の位置、種別（例VU）、管径（例φ300）、流水の方向（→） (9) 排水施設ごとに着色（色指定なし） (10) 最終放流先の名称 (11) 「管径の120倍を超えない範囲内の長さごとに中間柵を設置する」を記載 (12) 「柵の泥溜めは15cm以上設ける」を記載 ※ 土地利用計画図に(1)から(12)に掲げる事項が明示されている場合は不要	
15 雨水処理計算書		(1) 必要となる処理量（既存敷地含む） (2) 施設の処理能力を計算したもの ※ 町仕様の計算シートを使用すること	
16 その他町長が必要と認めるもの			